

だいしん

OGAKISEINO SHINKIN BANK

2022

地域貢献ディスクロージャー

DISCLOSURE

だいしん2022年半期情報開示



いっしょにあしたへ

大垣西濃信用金庫

<https://www.ogakiseino-shinkin.co.jp/>

ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜り、誠に有り難く厚くお礼申し上げます。

ここに、2022年度上期の仮決算内容を簡潔にまとめました半期情報開示誌を作成致しましたので、ご高覧いただき当金庫へのご理解を一層深めていただけたら幸いに存じます。

今後とも、地域金融機関として、より一層地域経済の活性化と地域社会の持続的発展に貢献できるよう懸命に努力する所存でございますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2022年11月

だいにしの経営理念

信用金庫の社会的使命と公共性に鑑み、信用の維持と質の高い金融サービスの提供を図ることにより、地域の皆様の生活向上と中小企業の育成に努め、地域社会の繁栄に奉仕する。

だいにしの コンプライアンス基本方針

当金庫は、地域金融機関としての社会的使命と公共性に鑑み、信頼の維持、業務の健全性及び適切性の確保のため、法令等遵守態勢を確立し、その運営・管理に資することを経営の重要課題として全力で取り組みます。

だいにしの 概要

創 立	大正13年12月23日
本店所在地	大垣市恵比寿町1丁目1番地
営業店舗	31カ店4出張所

預 金	781,354百万円
貸 出 金	350,709百万円
出 資 金	3,079百万円
会 員 数	66,851名
役 職 員 数	477名

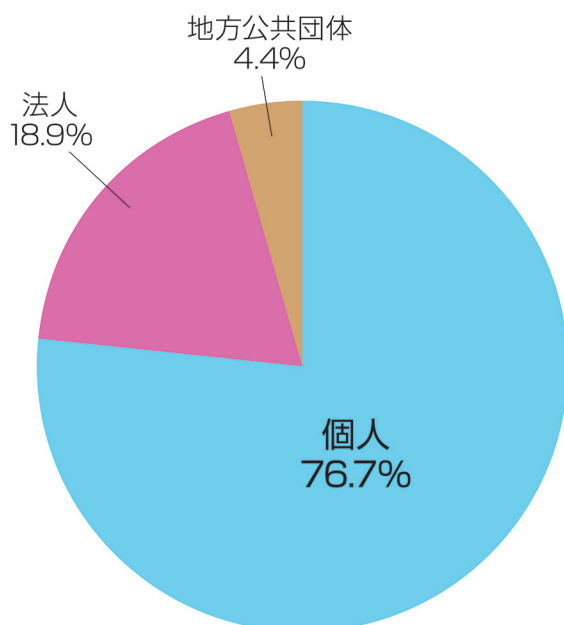
(2022年9月30日現在)

預金 2022年度上期

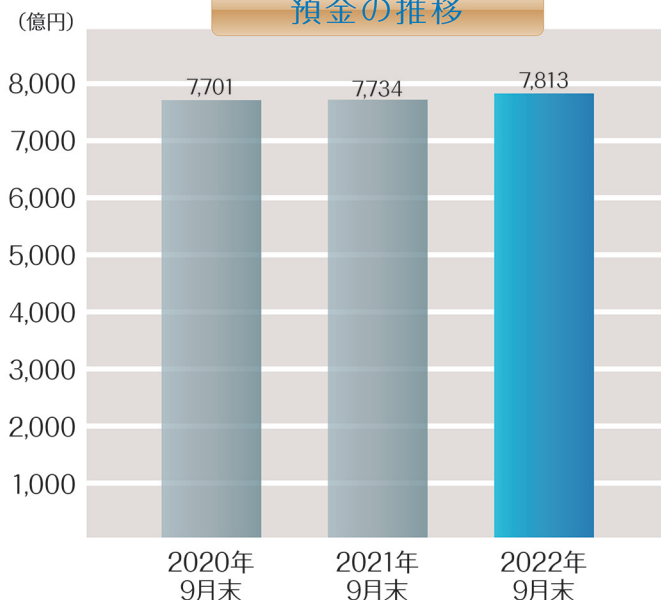
当金庫は、地域のお客さまの着実な資産づくりのお手伝いをさせていただくため、各種預金商品の取扱いと、「お客さまとの絆力」を大切に、地域密着の営業活動を推進しております。

預金残高のうち個人預金残高は、全体の**76.7%**と多くの割合を占めております。

預金者別残高の割合



預金の推移

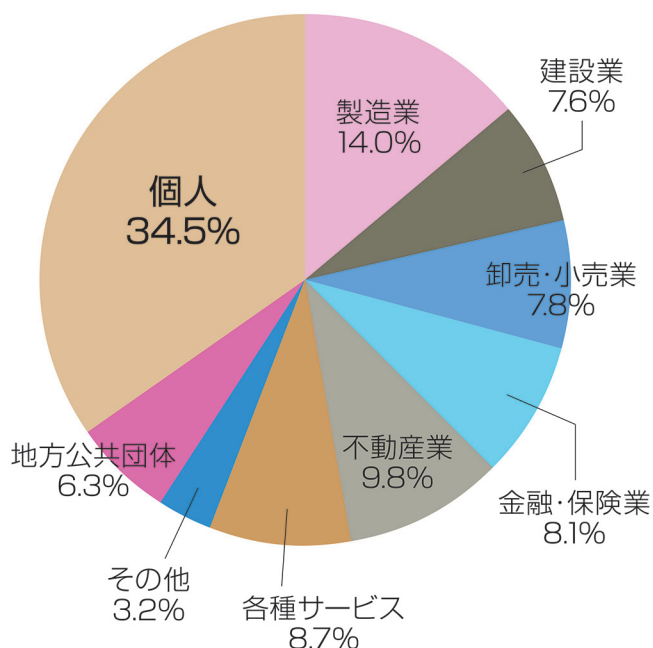


2022年度上期の預金残高は7,813億円となりました。

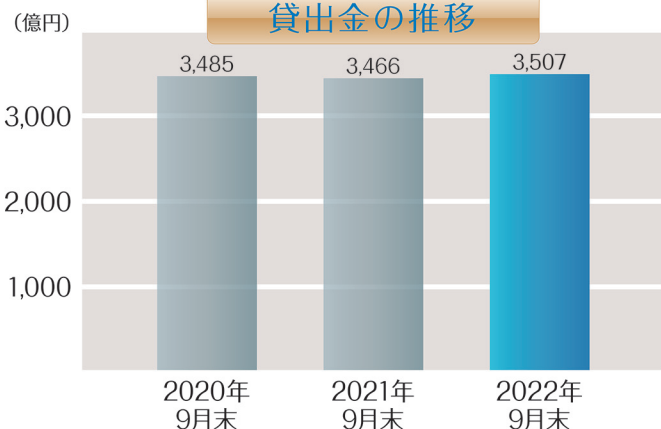
貸出金 2022年度上期

当金庫は、お客さまからお預けいただいたご預金を地元の中小企業、個人事業主ならびに個人の皆様方にご提供しております。貸出金残高のうち個人向け貸出残高は、全体の**34.5%**と多くの割合を占めております。

貸出金業種別残高の割合



貸出金の推移



2022年度上期の貸出金残高は3,507億円となりました。

損益の状況

単位：百万円

	2021年9月期	2022年9月期
業務純益	768	907
経常利益	760	800
当期純利益	641	503

(注) 業務純益は、信用金庫本来の事業活動により計上した利益です。

※この半期開示情報に掲載している計数につきましては、監査法人の監査を受けておりません。

有価証券の時価情報

満期保有で時価のあるもの

単位：百万円

項 目	2022年3月末				2022年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
債 券	3,823	55	60	5	3,482	36	47	10
その他	893	24	24	—	395	19	19	—
合 計	4,717	79	84	5	3,878	55	66	10

(注)「その他」は外国証券です。

その他有価証券で時価のあるもの

単位：百万円

項 目	2022年3月末				2022年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
株 式	2,759	772	810	38	2,646	658	691	32
債 券	184,948	586	1,764	1,178	184,019	△ 2,434	1,174	3,609
その他	105,682	△ 16	2,767	2,783	95,013	△ 5,124	1,903	7,028
合 計	293,390	1,342	5,342	4,000	281,679	△ 6,900	3,769	10,669

(注)「その他」は外国証券及び投資信託等です。

各表の「含み損益」及び「評価差額」は、ともに帳簿価額と時価との差額を表示していますが、貸借対照表計上額は、「満期保有目的有価証券」が帳簿価額、「その他有価証券」が時価となりますので、貸借対照表計上額が帳簿価額の場合は「含み損益」、貸借対照表計上額が時価の場合は「評価差額」というように、見出しの表現を変えて表示しています。

金融再生法開示債権の状況

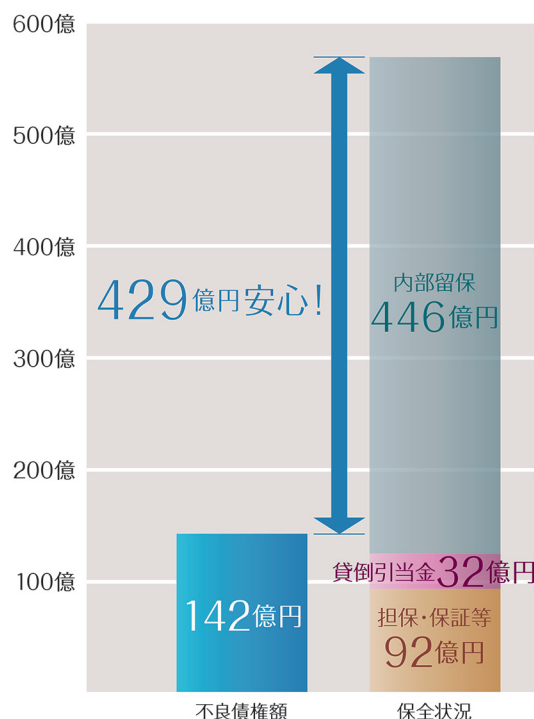
健全経営を重視し、資産純化のため不良債権処理を積極的に進めました。

金融再生法上の不良債権は合計142億円となりましたが、これに対する保全額は、125億円で「保全率」は87.61%と高水準です。

不良債権及び保全状況

	(億円)
金融再生法上の不良債権額	142
破産更生債権等 危険債権 要管理債権	
保全額	125
貸倒引当金 担保・保証等	32 92

貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金です。

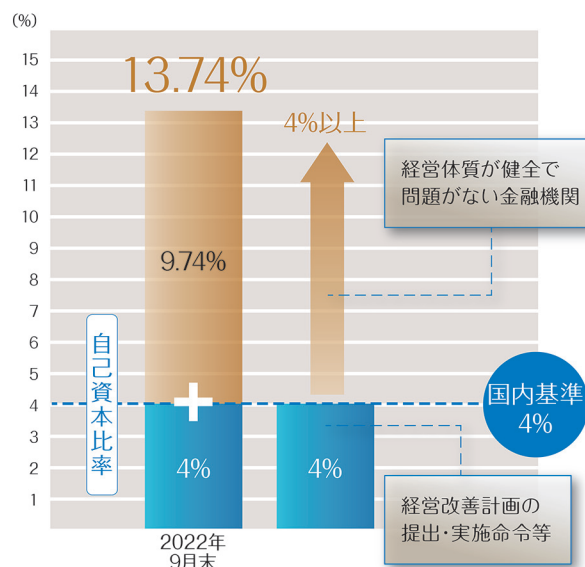


2022年9月30日現在

自己資本比率

2022年9月末の自己資本比率は、国内基準4%を上回る13.74%となりました。

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標の一つで、リスクを考慮した資産に対して「自己資本がどのくらいの割合か」を数字に表したもので、この比率が高いほど、**安全性が高い**ことになります。



自己資本の構成に関する事項

(単位：百万円)

項 目	2022年3月末	2022年9月末
(イ) コア資本に係る基礎項目	47,772	48,274
(ロ) コア資本に係る調整項目	138	136
(ハ) 自己資本の額 (イ) - (ロ)	47,633	48,138
(ニ) リスク・アセット等	361,211	350,131
信用リスク・アセットの額の合計額	346,720	335,640
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	14,491	14,491
自己資本比率 (ハ) ÷ (ニ)	13.18%	13.74%

- (注) 1. 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第21号）」に定められた算式に基づき算出しています。
- なお、当金庫は国内基準を採用しています。

定量的な開示事項

(単位：百万円)

	2022年3月末		2022年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額の合計	346,720	13,868	335,640	13,425
ロ. オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	14,491	579	14,491	579
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	361,211	14,448	350,131	14,005

- (注) 1. 所要自己資本の額 = リスク・アセット × 4%
2. 当金庫は、基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

＜オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法＞

$$\frac{\text{粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)} \times 15\%}{\text{直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数}}$$

3. 単体総所要自己資本額 = 単体自己資本比率の分母の額 × 4%

地域密着型金融への取組み

「2022絆 地域密着型金融推進計画」(2022年4月1日～2023年3月31日)

取組み方針

地域密着型金融の具体的な取組みとして、次の3項目を重点項目として取組んでいきます。

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

- (1) 長年のお取引を通じて蓄積された情報や訪問活動等を通じて、お取引先企業の要望や課題の把握に努めるとともに、事業性評価及び評価を踏まえた対話を行うことにより、金融の円滑化及びお取引先企業の課題解決に向けた支援を積極的に行います。
- (2) 「だいしんお役立ち宣言」を標榜し、様々な経営課題の解決、夢の実現のお手伝いをいたします。
- (3) スキルマップの活用、まなびズ等の研修を通じて目利き力の高い人材の育成を行うとともに、事業性評価システムを活用し事業性評価の高度化を図ります。
- (4) お取引先企業のライフステージに合わせた課題解決支援を行うため、「ビジネスてらす」でのコンサルティングや外部専門家等との連携を積極的に行います。

※「ビジネスてらす」とは、2019年7月開設した『無料』のビジネスコンサルティングセンターです。営業エリア内の中小・小規模事業者等の皆さまが抱える様々な経営課題の解決、そして多くの事業者が目指す売上アップに向けた支援を大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ)とも連携し行います。



- (5) 「中小企業の事業再生等に関するガイドライン」に則り、お取引先企業の事業再生等に真摯に取り組めます。
- (6) 新型コロナウイルス、自然災害、世界各地の地政学リスク上昇の影響を受けたお取引先企業の資金繰り・事業継続に向けた支援を積極的に行います。
- (7) SDGs、DX(デジタルトランスフォーメーション)等、新たな経営課題に対して積極的に対応いたします。

2. 地域の面的再生への積極的な参画

- (1) 成長分野育成の支援や、地域活性化の支援に向けた取組みに積極的に参画していきます。
- (2) 地域の自治体で作成した「地方版総合戦略」の推進支援を積極的に行います。地域活性化のため、地方公共団体や、地域の商工会議所・商工会等との連携を積極的に進めていきます。
- (3) 大垣ビジネスサポートセンター(ガキビズ)と連携した支援を積極的に行います。
※「ガキビズ」とは、地方創生の最重要課題とも言える中小企業支援の分野において、売上向上に重点を置き、具体的なプランやアイデアをお客さまと一緒に考えて考える相談窓口。
- (4) 地域の観光資源と連携した各種イベントの開催等を通じて、地域の魅力を積極的にPRしていきます。

3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

- (1) 地域やお客さまに理解と信頼を深めていただくため、地域密着型金融の具体的な内容や、その実績の開示を行うとともに、各種商品やサービス、その他当金庫の活動について、積極的に情報を発信していきます。
- (2) LINEを活用した「地域活性化」応援サイトを通じて、絆クーポンの発行によりWEB内で個人のお客さまと企業とを結び付けるように取引先企業の情報発信を行っていきます。
- (3) 当金庫取引先企業約600社にアンケートを実施し、四半期ごとに「だいしんビジネスてらすレポート」を発行。西濃を中心とした地域における景気の現状と見通しについて情報発信を行っていきます。

だいしん 相談のご案内

当金庫は、地域貢献を目的として、法律・税務・年金のほか経営・創業相談等についてもお気軽にご相談いただける窓口を設置しています。

	法 律	税 務	年 金※	経営・創業相談(ビジネスてらす)
開催日時	毎月第3水曜日 午後1時～3時 (要予約)	毎月第2・第4火曜日 午前9時30分～12時 午後1時～3時 (要予約)	毎週金曜日 午前9時～12時 (要予約)	本店テラス 随時予約制 岐阜テラス 毎月第1・第3水曜日 予約制 北方テラス 毎月第2・第4水曜日 予約制
お問い合わせ先	営業統括部 ☎0584-75-6147	営業統括部 ☎0584-75-6147	営業統括部 ☎0584-75-6141	ビジネスサポート部 ☎0584-75-6148

※年金相談は最寄りの店舗にて随時開催しています。又、休日相談会を大垣ローンセンター、北方ローンセンターにて随時開催しています。

2022年9月30日現在

新型コロナウイルス感染症への取組み

2019年12月の発生以降、世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症ですが、当金庫においても感染防止・予防に様々な取組みを実施しています。また、融資や地域支援を通じて中小企業零細企業、個人の皆さまに経営の支援をしています。

資金繰り支援の取組み

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。ワクチン接種の浸透により、経済活動は徐々に活性化していくことが期待されますが、コロナの影響と売上の回復の行方は事業者によって様々です。

コロナと共存する今日ではありますが、当金庫では様々な取組みを通じて、地域の皆さまをお守りし、地域経済を明るく元気にするため全力を尽くしています。

ポストコロナを見据えて、融資商品として「絆のちから」「地域応援ローン」の取扱い、各種制度融資も積極的に取り扱うほか、既にお借入れいただいているご融資の返済条件の見直しのご相談、補助金・助成金のご案内や手続きのお手伝いも行っています。当金庫では、今後も地域の中小企業の資金繰りを支えるべく、役職員が一丸となって親身に対応してまいります。

地域支援の取組み

ウィズコロナ時代に対応し、地域でのSDGs推進を図るため、令和4年8月に当金庫は東京海上日動火災保険㈱、JPコーチ&コンサルティング㈱と「SDGs推進に関する包括連携協定」を締結いたしました。

SDGsを盛り上げる為、大垣公園にて令和4年11月23日にSDGs体験イベントを開催いたしました。また地元企業の取組支援の為、企業の個別相談を実施してまいります。

SDGs推進に関する包括連携協定



三城支店 令和4年8月22日 新築オープン

令和4年8月22日、鶴見町支店(大垣市鶴見町)を移転し、名称を三城支店(大垣市波須)と変更し、オープンしました。

引き続き三城支店をお引き立てくださいますようお願い申し上げます。



店舗一覧

店舗名	住所	電話番号
本部	大垣市恵比寿町1丁目1番地	0584-75-6111
本店営業部	大垣市恵比寿町1丁目1番地	0584-75-6112
中央支店	大垣市御殿町1丁目66番地	0584-78-6111
〃 郭町出張所	大垣市郭町1丁目1番地	0584-81-5345
歩行町支店	大垣市歩行町1丁目48番地	0584-81-5340
墨俣支店	大垣市墨俣町墨俣92番地の3	0584-62-6121
三城支店	大垣市波須3丁目39番地1	0584-81-5347
静里支店	大垣市久徳町字村前581番地	0584-91-4381
笠縫支店	大垣市笠縫町字奥屋敷460番1	0584-74-4011
荒尾支店	大垣市荒尾町字東牧野1787番5	0584-92-1111
楽田支店	大垣市楽田町1丁目37番	0584-74-8111
大垣インター支店	大垣市内原1丁目160番	0584-89-7311
赤坂支店	大垣市赤坂新町3丁目72番地	0584-71-4111
東前支店	大垣市東前1丁目50番地	0584-73-8191
大垣ローンセンター	大垣市林町5丁目11番地	0584-78-3030
岐阜支店	岐阜市加納城南通2丁目26番地	058-271-8588
柳津支店	岐阜市柳津町北塚2丁目150番地	058-387-7111
金華橋支店	岐阜市早田栄町5丁目29番地	058-231-0158
各務原支店	各務原市蘇原柿沢町1丁目2番地の1	058-383-6111

店舗名	住所	電話番号
今尾支店	海津市平田町今尾字東区1024番3	0584-66-3111
羽島支店	羽島市舟橋町字江北167番地の1	058-391-4111
穂積支店	瑞穂市稲里666番地の1	058-327-7333
瑞穂支店	瑞穂市十九条249番地1	058-327-1155
本巣支店	本巣市曾井中島寺内1423番地1	0581-34-2411
〃 根尾出張所	本巣市根尾板所625番地1 (本巣市役所根尾分庁舎内)	0581-38-2551
神戸支店	安八郡神戸町大字神戸455番地の1	0584-27-3134
輪之内支店	安八郡輪之内町楡俣665番地	0584-69-2882
養老支店	養老郡養老町押越550番地の2	0584-32-1311
〃 笠郷出張所	養老郡養老町下笠423番地の1	0584-35-1081
垂井支店	不破郡垂井町2348番地	0584-22-1221
池田支店	揖斐郡池田町池野488番地	0585-45-7711
大野支店	揖斐郡大野町大字大野201番地	0585-32-1133
揖斐川支店	揖斐郡揖斐川町三輪904番地	0585-22-1201
北方支店	本巣郡北方町東加茂3丁目6番地	058-324-1177
〃 真正出張所	本巣市政田1581番地1	058-323-8011
北方ローンセンター	本巣郡北方町東加茂3丁目6番地	058-320-5302
一宮大和支店	一宮市昭和2丁目3番8	0586-44-5111
稲沢支店	稲沢市正明寺1丁目7番20号	0587-23-5111

2022年9月30日現在

相談プラザ だいしんのご案内



大切なお金のことから、
些細なことでも
お気軽にご相談ください。
専門のスタッフが、
あなたと「いっしょに」
考えます。

大垣ローンセンター

- 住所 大垣市林町5丁目11番地
- 取扱業務 相談・受付業務
- 営業時間 月～金(祝日を除く) 午前9時～午後5時
土・日曜日 午前10時～午後5時
※ただし、12/31～1/3を除く
- フリーダイヤル 0120-377-466

北方ローンセンター (北方支店併設)

- 住所 本巣郡北方町東加茂3丁目6番地
- 取扱業務 相談・受付業務
- 営業時間 月～金(祝日を除く) 午前9時～午後5時
土・日曜日 午前10時～午後5時
※ただし、12/31～1/3を除く
- フリーダイヤル 0120-781-540

2022年10月31日現在

 **大垣西濃信用金庫**

〒503-0828 岐阜県大垣市恵比寿町1丁目1番地 Tel.0584-75-6111
ホームページ <https://www.ogakiseino-shinkin.co.jp/>